【別冊】各市町村の状況 - 南部町

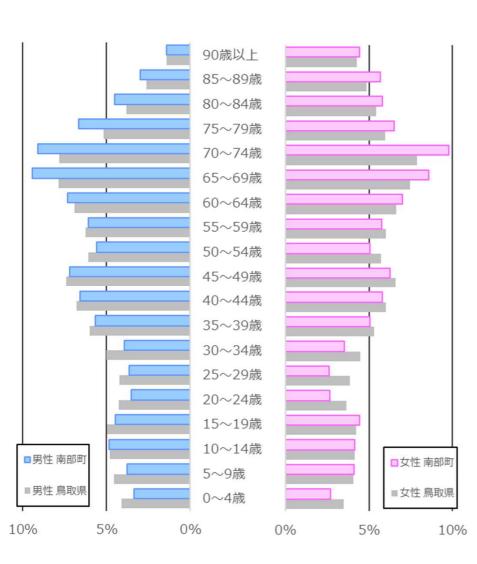
1. 概要

人口総数	10,319人
高齢化率	37.6%

	国保	後期
被保険者数	2,152人	2,191人
加入率	20.9%	21.2%
平均年齢	58.3歳	83.2歳

出典: KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和4年度累計)

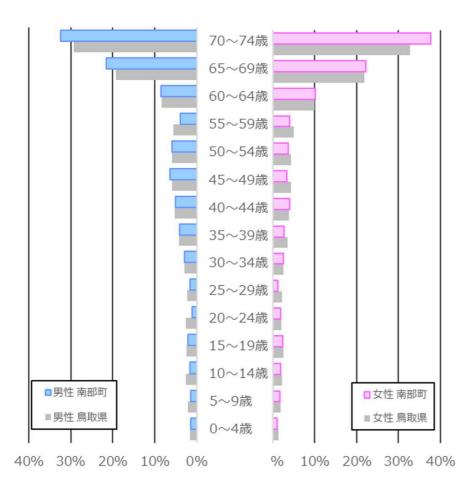
■ 人口ピラミッド(令和2年度)



年齢階層	人口			
4-14711年/省	男性	女性		
0~4歳	165人	145人		
5~9歳	185人	221人		
10~14歳	238人	225人		
15~19歳	220人	240人		
20~24歳	173人	143人		
25~29歳	180人	142人		
30~34歳	194人	190人		
35~39歳	279人	273人		
40~44歳	323人	314人		
45~49歳	354人	339人		
50~54歳	274人	274人		
55~59歳	300人	311人		
60~64歳	360人	378人		
65~69歳	464人	463人		
70~74歳	447人	529人		
75~79歳	328人	351人		
80~84歳	222人	314人		
85~89歳	147人	306人		
90歳以上	69人	239人		
合計	4,922人	5,397人		

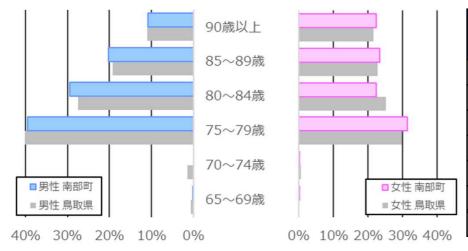
出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和4年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド



左 松陇屋	人口		
年齢階層	男性	女性	
0~4歳	16人	10人	
5~9歳	15人	18人	
10~14歳	17人	20人	
15~19歳	23人	25人	
20~24歳	12人	19人	
25~29歳	18人	13人	
30~34歳	32人	26人	
35~39歳	44人	28人	
40~44歳	55人	42人	
45~49歳	70人	35人	
50~54歳	65人	39人	
55~59歳	42人	42人	
60~64歳	93人	108人	
65~69歳	235人	236人	
70~74歳	354人	400人	
合計	1,091人	1,061人	

後期後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口			
+	男性	女性		
65~69歳	1人	1人		
70~74歳	0人	3人		
75~79歳	331人	423人		
80~84歳	247人	303人		
85~89歳	170人	317人		
90歳以上	91人	304人		
合計	840人	1,351人		

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和4年度累計)

2. 標準化死亡比(SMR) 競明②

■主要死因別標準化死亡比SMRの推移

0

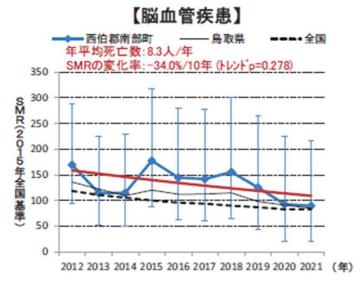
- ・2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値(「10 年間の値をプールして SMR を計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの)と比較しています。主に赤色 の方に注目して見ます。
- ・トレンド p は、「変化が偶然である確率」を意味し、p < 0.05の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。
- ※全国(2015年)=100よりも上方で推移していれば全国(2015年)よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。
- ※全国(黒線)と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

■【男性】 ■【女性】 【全死因】 【全死因】 西伯郡南部町 -- 全国 西伯郡南部町 年平均死亡数:75.2人/年 年平均死亡数:83.8人/年 SMRの変化率:-19.3%/10年(トレンド SMRの変化率: -8.3%/10年(トレント*p=0.473) 180 160 160 140 SMR(2015年全国基準 SMR(2015年全国基準 140 120 120 100 100 80 60 60 40 40 20 20 0 0 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 (年) 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 (年) 【悪性新生物】 【悪性新生物】 西伯郡南部町 西伯郡南部町 年平均死亡数:17.3人/年 年平均死亡数:22.2人/年 SMRの変化 +15.7%/10年 180 200 180 160 SMR(2015年全国基準 SMR(2015年全国基準 160 140 140 120 120 100 100 80 80 60 60 40 40 20 20

2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 (年)

2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 (年)

■【男性】 【女性】



【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



【老衰】



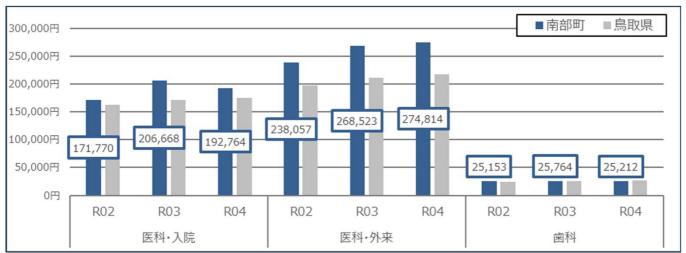
出典:国立保健医療科学院

地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集 「全国市町村別主要死因別標準化死亡比(SMR)の推移2012~2021」抜粋

3. 医療費の状況

国保

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。 出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

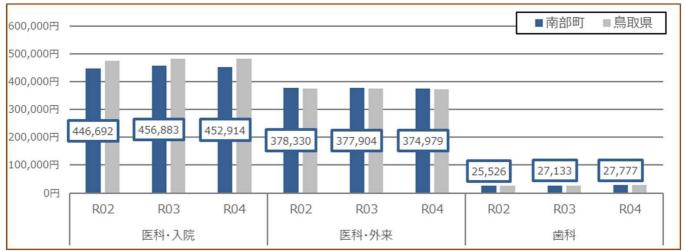
(単位:円)

		医科·入院			医科·外来+調剤				
番号	疾病大分類	男性					女性		
1	感染症及び寄生虫症	1,225	15位	516	14位	5,661	12位	3,936	11位
2	新生物 < 腫瘍 >	61,484	1位	32,720	1位	65,909	1位	53,818	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,902	11位	213	15位	326	16位	322	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,524	13位	1,850	11位	41,374	2位	43,812	2位
5	精神及び行動の障害	35,924	3位	16,396	3位	13,469	7位	15,801	5位
6	神経系の疾患	21,327	4位	22,748	2位	17,598	5位	11,556	9位
7	眼及び付属器の疾患	3,174	12位	2,000	10位	11,307	9位	15,356	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	1,691	14位	165	16位	1,018	15位	781	15位
9	循環器系の疾患	45,842	2位	9,083	8位	36,491	3位	33,195	3位
10	呼吸器系の疾患	11,090	7位	9,593	5位	12,662	8位	13,403	8位
11	消化器系の疾患	13,933	5位	4,556	9位	15,796	6位	13,447	7位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	890	16位	1,585	12位	6,333	11位	3,624	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,289	6位	11,317	4位	8,512	10位	20,689	4位
14	尿路性器系の疾患	7,691	8位	9,474	6位	24,925	4位	5,175	10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	27	17位	0	19位	56	18位
16	周産期に発生した病態	4	17位	0	18位	2	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18位	0	18位	62	17位	81	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	5,973	10位	1,323	13位	1,325	14位	1,962	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,550	9位	9,273	7位	2,270	13位	2,225	13位
	合計	235,512	_	132,839	_	265,040	_	239,241	_

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。 出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

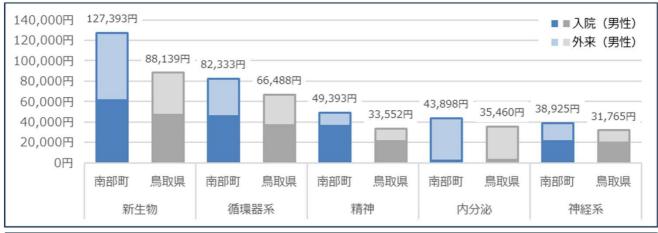
(単位:円)

			医科・入院		医科·外来+調剤				
番号	疾病大分類	男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	3,823	12位	5,905	10位	6,323	10位	6,336	11位
2	新生物 < 腫瘍 >	82,136	3位	37,812	5位	88,241	2位	18,938	8位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,410	14位	3,398	13位	1,920	15位	1,575	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,747	11位	3,858	12位	46,355	4位	42,026	2位
5	精神及び行動の障害	15,843	9位	37,933	4位	4,369	12位	10,449	10位
6	神経系の疾患	38,596	4位	34,025	6位	32,109	5位	40,992	3位
7	眼及び付属器の疾患	3,812	13位	2,960	14位	29,293	6位	25,037	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17位	154	16位	1,364	16位	783	16位
9	循環器系の疾患	115,210	1位	110,817	1位	95,632	1位	71,540	1位
10	呼吸器系の疾患	84,080	2位	32,597	7位	27,286	8位	13,044	9位
11	消化器系の疾患	26,543	7位	17,479	9位	28,498	7位	22,983	7位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,513	15位	1,165	15位	4,769	11位	3,672	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	28,618	6位	55,598	2位	17,216	9位	33,116	4位
14	尿路性器系の疾患	25,095	8位	18,367	8位	60,788	3位	26,087	5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	383	16位	0	17位	61	17位	27	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	10,815	10位	4,438	11位	1,994	14位	2,573	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	34,033	5位	46,123	3位	3,353	13位	4,134	12位
	合計	482,659	_	412,628	_	449,571	_	323,312	_

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

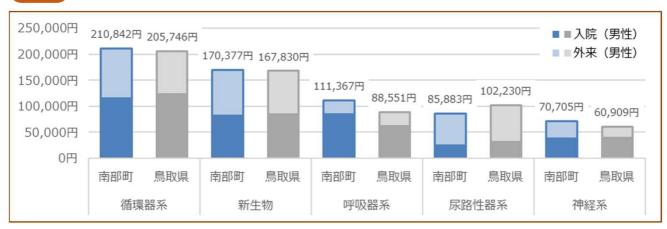
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和2年度~令和4年度)

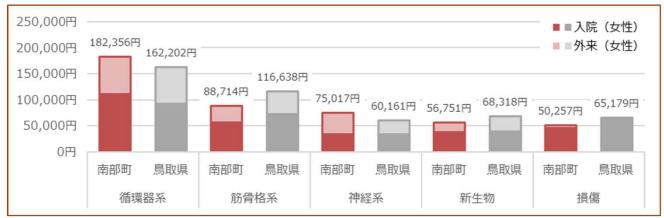
国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(上位5位)





後期 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(上位5位)





※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。 出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和2年度~令和4年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費(上位10位)(3年平均)

■【**男性**】入院(医科)

(単位:円)

■【女性】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,586
2	その他の心疾患	12,721
3	虚血性心疾患	9,901
4	神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	9,250
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,965
6	その他の循環器系の疾患	8,734
7	その他の精神及び行動の障害	8,369
8	その他の神経系の疾患	8,036
9	脳梗塞	7,906
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,409

■【男性】外来(医科+調剤)

(畄	<i>(</i> त्ते :	田)	

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	30,209
2	糖尿病	26,057
3	腎不全	20,700
4	高血圧性疾患	16,031
5	その他の心疾患	13,848
6	悪性リンパ腫	11,750
7	脂質異常症	11,285
8	その他の消化器系の疾患	9,104
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,396
10	その他の眼及び付属器の疾患	8,168

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,000
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	15,581
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	11,303
4	骨折	8,010
5	腎不全	7,767
6	その他の心疾患	5,421
7	その他の理由による保健サービスの利用者	5,205
8	関節症	5,125
9	その他の神経系の疾患	4,960
10	その他の呼吸器系の疾患	4,445

■【**女性**】外来(医科+調剤)

(単位:円)

	(丰田川)	
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,931
2	糖尿病	23,259
3	その他の心疾患	16,326
4	高血圧性疾患	14,627
5	脂質異常症	14,022
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	12,494
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,675
8	その他の眼及び付属器の疾患	9,161
9	炎症性多発性関節障害	8,681
10	その他の消化器系の疾患	8,618

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(令和2年度~令和4年度)

2

3

4

5

6

7

8

9

順位

肺炎

骨折

脳梗塞

の疾患

腎不全

10 虚血性心疾患

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費(上位10位)(3年平均)

■【**男性**】入院(医科)

その他の心疾患

その他の呼吸器系の疾患

その他の悪性新生物 <腫瘍>

その他の筋骨格系及び結合組織

疾病中分類

(単位:円)

単位:円)			
医療費			
56,670			
35,602			
33,953			
32,091			
28,645			
25,626			
17,769			
16,331			

■【男性】外来(医科+調剤)

その他の消化器系の疾患

(畄	か・	· Д	۱)

14,594

14,377

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	57,141
2	腎不全	51,730
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	49,669
4	糖尿病	29,701
5	高血圧性疾患	26,504
6	その他の眼及び付属器の疾患	23,092
7	その他の消化器系の疾患	19,792
8	脂質異常症	12,373
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	12,354
10	アルツハイマー病	12,105

■【**女性**】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	45,647
2	骨折	41,378
3	脳梗塞	35,700
4	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	29,971
5	その他の呼吸器系の疾患	18,710
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,407
7	その他の消化器系の疾患	13,212
8	脳内出血	13,168
9	アルツハイマー病	12,567
10	その他の精神及び行動の障害	12,333

■【女性】外来(医科+調剤)

(単位:円)

~		(单位:円)
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	39,613
2	アルツハイマー病	27,313
3	高血圧性疾患	24,071
4	糖尿病	21,888
5	その他の眼及び付属器の疾患	18,666
6	腎不全	18,237
7	脂質異常症	15,957
8	その他の消化器系の疾患	15,487
9	骨の密度及び構造の障害	14,464
10	その他の神経系の疾患	9,879

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(令和2年度~令和4年度)

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費(上位10位) (3年平均)

■【**男性**】入院(医科)

(単位:円)

■【**女性**】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	27,430
2	その他の心疾患	12,107
3	虚血性心疾患	9,387
4	神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	9,208
5	その他の循環器系の疾患	8,673
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	8,604
7	その他の精神及び行動の障害	8,274
8	脳梗塞	7,552
9	てんかん	7,163
10	その他の神経系の疾患	6,932

■【男性】外来(医科+調剤) (単位:円)

_ _		
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,407
2	腎不全	19,090
3	悪性リンパ腫	11,347
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	5,628
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,527
6	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	3,291
7	パーキンソン病	2,776
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物 < 腫瘍>	2,083
9	その他の呼吸器系の疾患	2,066
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,590

~		
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,683
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	15,478
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	11,102
4	腎不全	7,593
5	骨折	7,498
6	その他の心疾患	5,310
7	その他の理由による保健サービスの利用者	5,153
8	関節症	4,898
9	その他の神経系の疾患	4,620
10	その他の呼吸器系の疾患	4,306

■【大性】从本(医钐)国外

■【女	性】外来(医科+調剤)	(単位:円)
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,911
2	その他の心疾患	10,361
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,311
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,275
5	その他の内分泌、栄養及び代謝 障害	3,781
6	炎症性多発性関節障害	2,730
7	白内障	1,791
8	腎不全	870
9	糖尿病	804
10	その他の眼及び付属器の疾患	759

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費(上位10位)(3年平均)

■【**男性**】入院(医科)

(単位:円)

■【女!! 順位 1

■【女性】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	51,482
2	肺炎	33,354
3	その他の呼吸器系の疾患	32,775
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	30,115
5	骨折	27,229
6	脳梗塞	24,251
7	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	15,597
8	腎不全	15,173
9	虚血性心疾患	13,508
10	その他の消化器系の疾患	13,004

■【**男性**】外来(医科+調剤)

疾病中分類

順位

医療費

1	腎不全	45,125
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,821
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	8,838
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物 < 腫瘍>	6,627
5	良性新生物 <腫瘍> 及びその他の新生物 <腫瘍>	4,552
6	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物 <腫瘍>	3,455
7	その他の眼及び付属器の疾患	2,891
8	白内障	2,335
9	その他の呼吸器系の疾患	1,947

悪性リンパ腫

10

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	41,588
2	骨折	38,852
3	脳梗塞	33,211
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	27,741
5	その他の呼吸器系の疾患	17,847
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,700
7	脳内出血	12,841
8	その他の精神及び行動の障害	11,914
9	腎不全	11,845
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	11,746

■【**女性**】外来(医科+調剤)

(単位・円)

順位	疾病中分類	医療費	
1	腎不全	13,955	
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	4,122	
3	白内障	2,213	
4	その他の眼及び付属器の疾患	1,943	
5	ウイルス性肝炎	1,294	
6	炎症性多発性関節障害	1,225	
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,198	
8	良性新生物 <腫瘍> 及びその他の新生物 <腫瘍>	1,004	
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	920	
10	その他の呼吸器系の疾患	719	

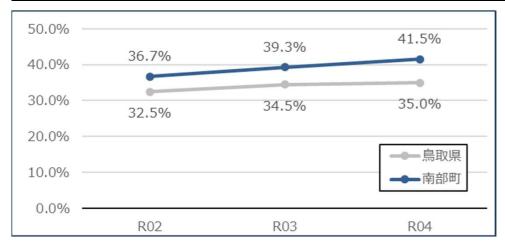
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

1,830

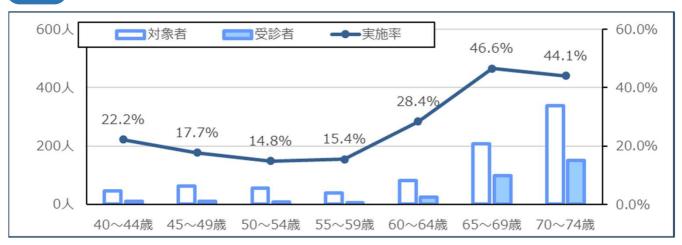
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

年度 対象者数				(参考)	
十段	小多品数	受診者数	実施率	県実施率	国実施率
R02	1,787人	655人	36.7%	32.5%	33.7%
R03	1,722人	677人	39.3%	34.5%	36.4%
R04	1,631人	677人	41.5%	35.0%	_



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況(令和4年度)



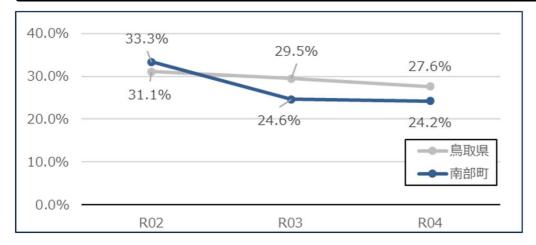
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況(令和4年度)



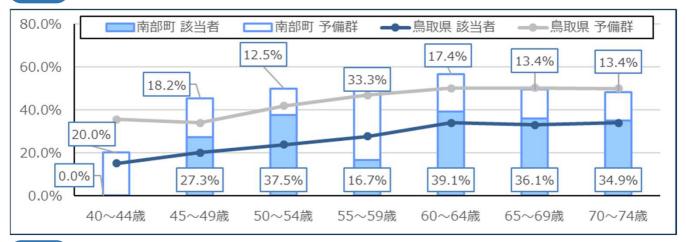
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度) 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

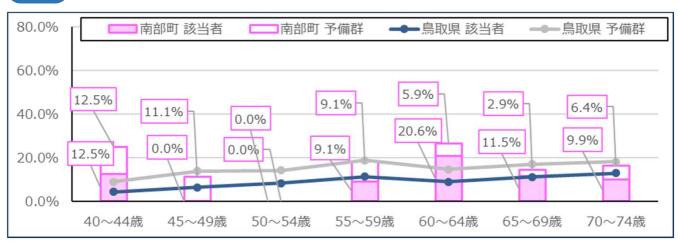
				(参考)	(参考)
年度	対象者数	受診者数	 実施率	県実施率	国実施率
R02	66人	22人	33.3%	31.1%	27.9%
R03	65人	16人	24.6%	29.5%	27.9%
R04	62人	15人	24.2%	27.6%	_



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合(令和4年度)



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合(令和4年度)



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度) 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

特定健診の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
	高血圧症	48.8%	106.7	38.9%	112.1
服薬	糖尿病	13.9%	105.1	8.6%	128.7
	脂質異常症	29.7%	112.2	41.4%	*119.0
	脳卒中	4.2%	86.4	1.9%	80.5
既往歴 既往歴	心臓病	10.5%	117.4	5.0%	122.6
M1I/IE	慢性腎臓病・腎不全	2.4%	207.8	1.1%	168.1
	貧血	2.8%	57.1	11.6%	83.1
喫煙	喫煙	17.2%	82.2	4.3%	87.4
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	43.7%	99.1	26.7%	100.9
	1回30分以上の運動習慣なし	55.9%	101.0	66.7%	112.1
運動	1日1時間以上運動なし	46.5%	96.9	54.0%	*116.2
	歩行速度遅い	59.4%	*119.4	60.8%	*121.2
	食べる速度が速い	30.4%	103.9	28.4%	*122.8
	食べる速度が普通	60.5%	96.5	64.7%	93.5
食習慣	食べる速度が遅い	9.1%	113.4	6.9%	89.8
	週3回以上就寝前夕食	16.8%	88.4	7.8%	80.1
	週3回以上朝食を抜く	6.3%	*59.1	2.8%	*43.3
	毎日飲酒	50.7%	*118.9	12.7%	114.8
	時々飲酒	16.8%	*73.6	20.1%	95.3
	飲まない	32.5%	94.1	67.2%	99.1
飲酒	1日飲酒量(1合未満)	36.0%	*75.9	75.8%	90.2
	1日飲酒量(1~2合)	41.9%	122.0	20.3%	*160.3
	1日飲酒量(2~3合)	16.7%	114.3	2.3%	89.8
	1日飲酒量(3合以上)	5.4%	147.0	1.6%	237.6
睡眠	睡眠不足	22.5%	102.2	25.4%	97.9
	改善意欲なし	39.2%	*121.7	27.3%	108.3
	改善意欲あり	21.7%	84.3	25.9%	91.5
行動変容	改善意欲ありかつ始めている	11.5%	96.1	14.3%	97.0
	取り組み済み6ヶ月未満	7.0%	88.9	8.3%	86.4
	取り組み済み6ヶ月以上	20.6%	92.8	24.2%	109.3
保健指導	保健指導利用しない	72.6%	112.0	70.7%	*115.4
口腔機能	咀嚼_何でも	77.6%	101.7	77.6%	97.2
	咀嚼_かみにくい	21.7%	96.5	22.2%	112.4
	咀嚼_ほとんどかめない	0.7%	57.8	0.3%	55.5
食習慣	3 食以外間食_毎日	17.8%	127.1	33.9%	*126.3
	3食以外間食_時々	55.9%	98.7	54.5%	92.8
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.2%	89.5	11.6%	80.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。

国保

特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

1.8%

R04

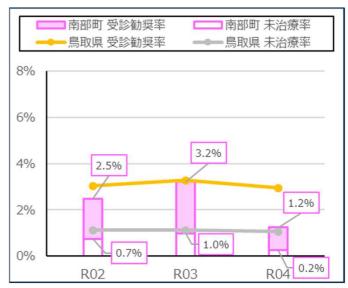
■【男性】(血糖)

南部町 未治療率 南部町 受診勧奨率 鳥取県 受診勧奨率 ----鳥取県 未治療率 8% 6% 4% 5.5% 7.8% 7.0% 0 2% 2.7%

1.9%

R03

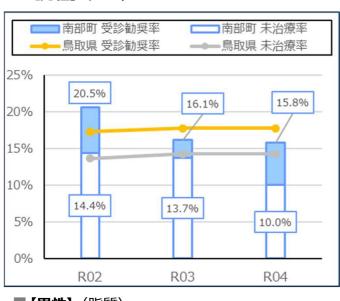
■【女性】(血糖)



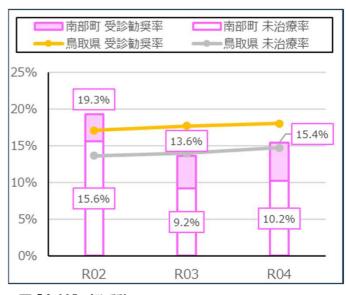
■【男性】(血圧)

R02

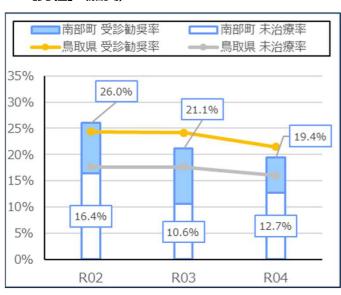
0%



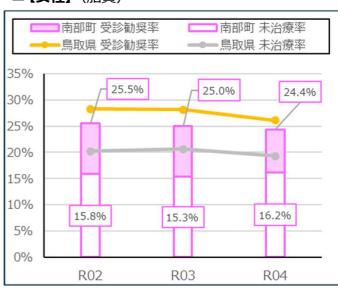
■【女性】(血圧)



■【男性】(脂質)



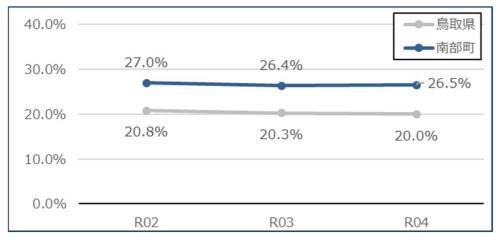
■【女性】(脂質)



※異常値受診勧奨者・未治療者:健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者 出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表(栄養·重症化予防等)(各年度)

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数 宝炸変		(参考) 県実施率
			実施率	宗 天 心平
R02	2,048人	552人	27.0%	20.8%
R03	2,105人	555人	26.4%	20.3%
R04	2,159人	572人	26.5%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

後期高齢者の質問票回答状況 後期

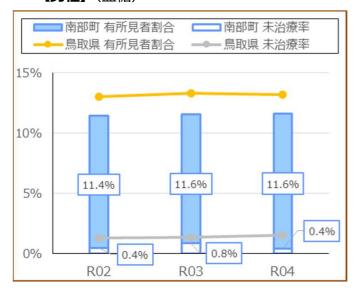
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
	よい	23.7%	88.1	15.6%	*69.3
	まあよい	16.7%	88.4	11.6%	*68.8
健康状態	ふつう	52.1%	115.8	64.4%	*128.1
	あまりよくない	7.4%	92.2	7.3%	79.1
	よくない	0.0%	0.0	1.1%	101.7
	満足	54.4%	108.5	42.5%	92.8
心の	やや満足	40.5%	97.3	49.1%	108.5
健康状態	やや不満	4.2%	58.2	6.9%	88.6
	不満	0.9%	88.9	1.5%	132.6
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.7%	102.5	96.3%	101.5
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.3%	88.2	25.5%	89.2
山川工1成月七	お茶や汁物等でむせる	17.7%	91.1	20.7%	96.6
体重変化	6ヵ月で2~3kg以上の体重減少	10.2%	87.7	9.8%	85.2
運動	以前に比べて歩く速度が遅い	53 .5%	95.2	57.5%	96.4
転倒	この1年間に転んだ	16.3%	103.3	20.0%	105.2
半公社	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.7%	*76.1	49.6%	*81.2
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	13.5%	88.5	14.5%	92.4
前心人以17双月七	今日の日付がわからない時あり	24.2%	105.0	18.5%	*75.2
	吸っている	2.8%	*31.6	0.4%	17.7
喫煙	吸っていない	3 7.7%	*71.3	98.2%	104.1
	やめた	59.5%	*155.4	1.5%	40.6
社会参加	週に1回以上は外出	92.1%	100.7	92.4%	101.7
	家族や友人と付き合いがある	95.3%	102.7	97.8%	102.0
ソーシャル サポート	身近に相談できる人がいる	96.3%	102.3	96.4%	100.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。 出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期

健診有所見者および未治療者の割合

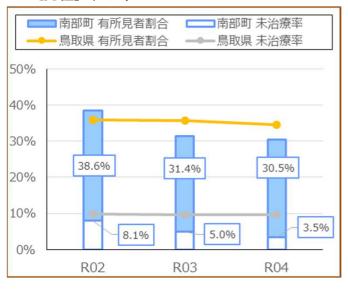
■【男性】(血糖)



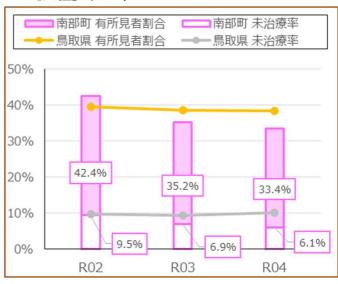
■【女性】(血糖)



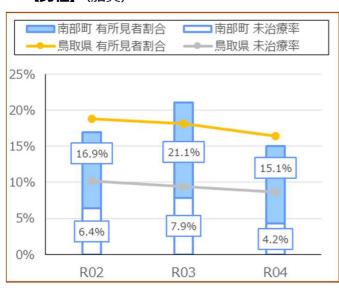
■【男性】(血圧)



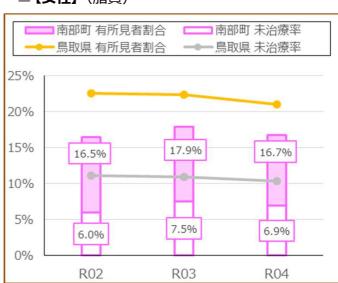
■【女性】(血圧)



■【男性】(脂質)



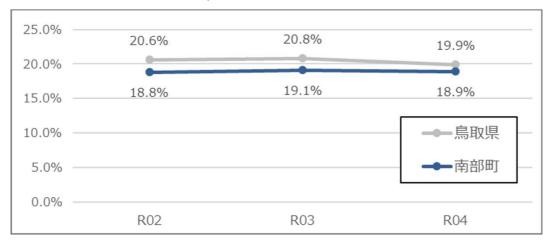
■【女性】(脂質)



※有所見者・未治療者:健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者 出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表(栄養・重症化予防等)(各年度)

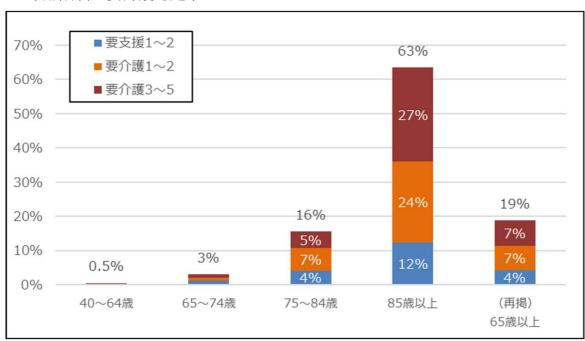
5. 介護の状況

■ 要介護認定率(年次推移)



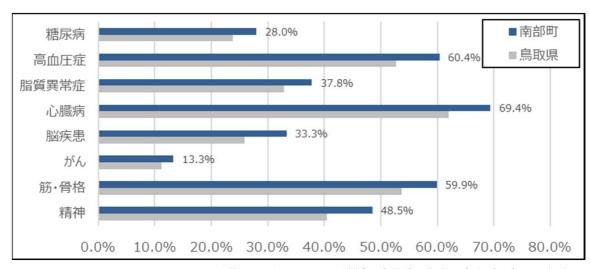
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



出典:KDB帳票No.47 要介護(支援)者認定状況(令和4年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■要介護度別1件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保は、入院・外来医療費ともに経年的に県平均より高い。(町P.5) ・国保において、男女ともに新生物・循環器系・内分泌の医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。 (町P.7) ・外来医療費において、国保・後期ともに糖尿病・高血圧性疾患が上位に入る。 (町P8-9)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男女ともに50~54歳が最も低く、65歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.12) ・特定健診の質問票において、"高血圧症・糖尿病・脂質異常症 服薬あり"、 "歩行速度遅い"、"毎日飲酒"、"3食以外間食 毎日"の標準化比が男女とも高い。(町P.14) ・保健指導実施率は、経年的に減少傾向にある。(町P.13)
介護の状況	・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護3~5で県平均より高い。(町P.19) ・要介護認定者の高血圧症の有病率が県内で最も高く、糖尿病・脳疾患・がん・筋骨格・認知症の有病率が上位4位以内に入る。(県P.67-68) ・新規要介護認定者において、脳卒中・認知症の有病率が県平均より高い。(県P.72)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保は血圧・血糖・脂質リスクが県平均より高く、後期は肥満・肝機能リスクが 県平均より高い。(県P.75-78) ・国保は飲酒習慣の健康スコアが県平均より低く、後期は喫煙習慣の健康スコア が県平均より低い(県P.79-80,83) ・国保・後期とも循環器系疾患の医療費が高いことから、喫煙・飲酒習慣を含む 食事習慣の改善・筋力低下を防止する運動習慣の定着化による生活習慣病 対策・フレイル対策の推進が必要であると考える。